

令和2年4月22日

保護者各位

幼保連携型認定こども園  
城山幼稚園  
園長 豊田 泉

## 熊本県の休業要請について

先日、緊急事態宣言が全国に拡大されてことに加え、昨日（21日）に熊本県より休業要請がありました。

私たち保育者は、第一に子どものため、そして、育児にがんばるご家庭のために、教育保育に務めています。新型コロナウイルス感染症の感染拡大が深刻化する中でも、自分たちの感染のリスクを後回しにしているなか保育を行っているのが現状です。

多くのご家庭より労いのお言葉や心温まるお言葉を頂戴しとても嬉しく思っています。

日々、感染のリスクを負いながらも、出勤しているのは、やはり「子ども」のためであり、私たち同様に感染リスクを負いながらも「社会のために」動いていらっしゃるご家庭のためです。

毎日、「自分が感染していて園の子どもたちや、家族にうつしてしまったらどうしよう？」と、不安に苛まれながら帰宅する日々です。とは言え、子どもを感染リスクに晒してまで保育を続行すべきなのか。このジレンマの堂々巡りです。

また、職員や園児の中に1人でも感染者が出れば、数週間は完全閉園となることが予想されます。この時期に限定的にお預かりする業種の方々のお子様すら保育できなくなってしまいます。それも避けたいという思いがあります。

それほどまでに現状は、緊急事態であるとの認識をすべてのご家庭にご理解いただきたいと思えます。

つきましては、今後も休業要請に該当しない職業等、保育が必要な家庭のお子様をお預かりするという方針に変わりはありません。上記の件ご理解を頂いた上で、家庭保育が可能な方は継続してご協力の程、よろしくお願い致します。